

「第三者評価を受けて～事業者からのコメント～」

すみれ保育所

当保育所は、老人福祉施設の「かざし園」「やはず荘」の年長者との交流や、地域の方との関わりの中で、子どもたちが逞しく生きぬいていく力や、優しい心の育ちを大切にする保育を行っています。所内での研修を通して、子どもたちが安心してくつろげる環境の見直しや、一人ひとりの子どもを大切にする関わりについて学び合い、専門職としての人間性の向上に努めて参りました。今回の第三者評価では、施設内の環境づくりや保育士の子どもへの関わりや言葉かけ、また人権を大切にする保育の取り組みなど、多くの点で認めていただきました。これからも、「保育所はもう一つの家庭」として、子どもたちが心身共に健やかに育つために、居心地の良い生活空間づくりを職員と共に努力して行きたいと思えます。そして、地域の子育てステーションとして関係機関との連携を密にし、保護者からより信頼される保育所として、職員一人ひとりが自己研鑽に励みます。

今回、アドバイスを受けた内容について

当保育所の保育内容に関する「保育理念」「保育方針」は、保護者又は学校等への周知は図られているが、地域住民への周知の工夫が望まれるとありました。今後は、保育所の外用掲示板での掲示や市民センターへのチラシの設置を依頼するなど、地域に向けてのアピールに努めてまいります。

なお、保護者会との連携では、年間3～5回講師を招いて、保護者会主催の講演会を実施しています。また、毎年実行委員長を決めて、手づくりのすみれ夏まつりも行っています。「親も共に育つために」意欲的に活動しています。